

米国国債ファンド 為替ヘッジあり（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第53期（決算日 2020年10月26日）
第54期（決算日 2020年11月26日）
第55期（決算日 2020年12月28日）
第56期（決算日 2021年1月26日）
第57期（決算日 2021年2月26日）
第58期（決算日 2021年3月26日）

（作成対象期間 2020年9月29日～2021年3月26日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	約11年10カ月間（2016年5月27日～2028年3月24日）		
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いません。		
主要投資対象	ベビーファンド	米国国債マザーファンドの受益証券	
	米国国債マザーファンド	米国国債	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売得益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1、第2および第3計算期末には、収益の分配は行ないません。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、残存期間の異なる米国国債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE米国債 インデックス (米ドルベース)		公社債 組比率	債券先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
29期末 (2018年10月26日)	8,711	10	△ 0.3	9,829	△ 0.1	98.0	—	75
30期末 (2018年11月26日)	8,738	10	0.4	9,886	0.6	98.7	—	75
31期末 (2018年12月26日)	8,883	10	1.8	10,084	2.0	94.8	—	77
32期末 (2019年1月28日)	8,853	10	△ 0.2	10,094	0.1	96.2	—	76
33期末 (2019年2月26日)	8,879	10	0.4	10,155	0.6	98.9	—	77
34期末 (2019年3月26日)	9,007	10	1.6	10,313	1.6	96.7	—	78
35期末 (2019年4月26日)	8,926	10	△ 0.8	10,276	△ 0.4	97.7	—	82
36期末 (2019年5月27日)	9,023	10	1.2	10,414	1.3	97.3	—	90
37期末 (2019年6月26日)	9,209	10	2.2	10,637	2.1	95.9	—	91
38期末 (2019年7月26日)	9,139	10	△ 0.7	10,593	△ 0.4	97.4	—	109
39期末 (2019年8月26日)	9,429	10	3.3	10,957	3.4	95.7	—	103
40期末 (2019年9月26日)	9,299	10	△ 1.3	10,842	△ 1.0	98.6	—	150
41期末 (2019年10月28日)	9,231	10	△ 0.6	10,815	△ 0.2	99.6	—	168
42期末 (2019年11月26日)	9,225	10	0.0	10,864	0.5	98.1	—	206
43期末 (2019年12月26日)	9,128	10	△ 0.9	10,798	△ 0.6	97.8	—	219
44期末 (2020年1月27日)	9,241	10	1.3	10,964	1.5	97.7	—	227
45期末 (2020年2月26日)	9,439	10	2.3	11,217	2.3	99.2	—	233
46期末 (2020年3月26日)	9,763	10	3.5	11,569	3.1	101.6	—	176
47期末 (2020年4月27日)	9,902	10	1.5	11,793	1.9	97.8	—	169
48期末 (2020年5月26日)	9,859	10	△ 0.3	11,739	△ 0.5	98.4	—	162
49期末 (2020年6月26日)	9,824	10	△ 0.3	11,726	△ 0.1	98.3	—	132
50期末 (2020年7月27日)	9,874	10	0.6	11,832	0.9	96.5	—	123
51期末 (2020年8月26日)	9,809	10	△ 0.6	11,763	△ 0.6	97.3	—	111
52期末 (2020年9月28日)	9,812	10	0.1	11,781	0.2	96.7	—	161
53期末 (2020年10月26日)	9,708	10	△ 1.0	11,645	△ 1.2	96.8	—	148
54期末 (2020年11月26日)	9,664	10	△ 0.4	11,659	0.1	96.5	—	138
55期末 (2020年12月28日)	9,630	10	△ 0.2	11,647	△ 0.1	97.3	—	138
56期末 (2021年1月26日)	9,552	10	△ 0.7	11,577	△ 0.6	97.2	—	135
57期末 (2021年2月26日)	9,252	10	△ 3.0	11,243	△ 2.9	98.5	—	129
58期末 (2021年3月26日)	9,199	10	△ 0.5	11,230	△ 0.1	97.9	—	139

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE米国債インデックス (米ドルベース) は、FTSE米国債インデックス (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE米国債インデックス (米ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

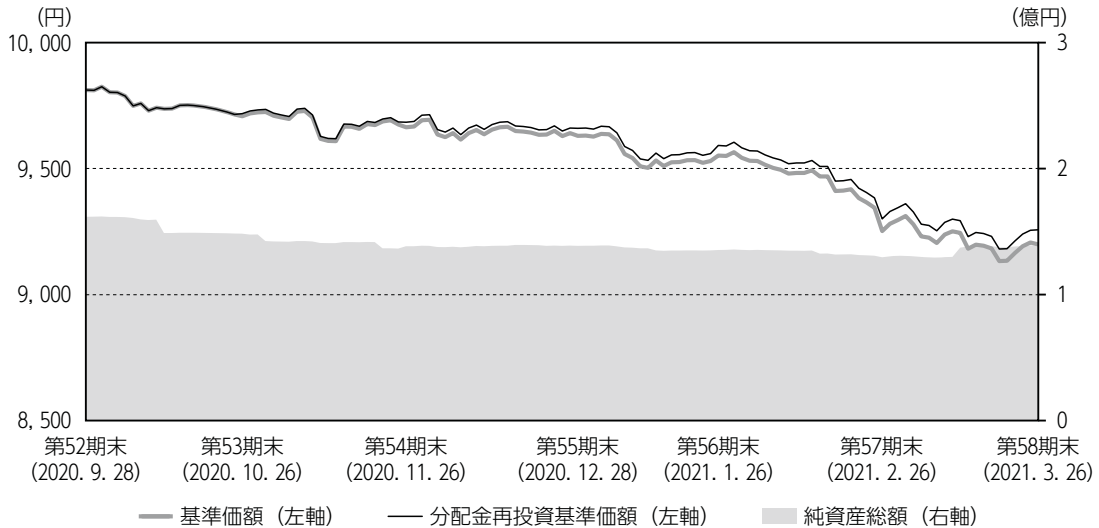
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第53期首：9,812円

第58期末：9,199円（既払分配金60円）

騰落率：△5.7%（分配金再投資ベース）

基準価額の変動要因

米国国債に投資した結果、金利が上昇（債券価格は下落）したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

米国国債ファンド 為替ヘッジあり (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E米国債インデックス (米ドルベース)		公 社 組 債 比 入 率	債 券 先 物 率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第53期	(期首) 2020年9月28日	9,812	—	11,781	—	96.7	—
	9月末	9,825	0.1	11,787	0.1	96.6	—
	(期末) 2020年10月26日	9,718	△ 1.0	11,645	△ 1.2	96.8	—
第54期	(期首) 2020年10月26日	9,708	—	11,645	—	96.8	—
	10月末	9,710	0.0	11,660	0.1	96.7	—
	(期末) 2020年11月26日	9,674	△ 0.4	11,659	0.1	96.5	—
第55期	(期首) 2020年11月26日	9,664	—	11,659	—	96.5	—
	11月末	9,692	0.3	11,687	0.2	96.3	—
	(期末) 2020年12月28日	9,640	△ 0.2	11,647	△ 0.1	97.3	—
第56期	(期首) 2020年12月28日	9,630	—	11,647	—	97.3	—
	12月末	9,627	△ 0.0	11,645	△ 0.0	97.0	—
	(期末) 2021年1月26日	9,562	△ 0.7	11,577	△ 0.6	97.2	—
第57期	(期首) 2021年1月26日	9,552	—	11,577	—	97.2	—
	1月末	9,543	△ 0.1	11,563	△ 0.1	97.6	—
	(期末) 2021年2月26日	9,262	△ 3.0	11,243	△ 2.9	98.5	—
第58期	(期首) 2021年2月26日	9,252	—	11,243	—	98.5	—
	(期末) 2021年3月26日	9,209	△ 0.5	11,230	△ 0.1	97.9	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 9. 29 ~ 2021. 3. 26)

■米国債券市況

米国金利は上昇しました。

米国債券市況は、当作成期首より、米国大統領および連邦議会選挙を控えて、バイデン候補が大統領に当選して民主党が上下両院を制した場合の拡張的な財政政策を懸念する動きから、金利は上昇しました。2021年に入ると、ジョージア州での上院決選投票で民主党が2議席を確保し、大統領府および連邦議会上下両院すべてを民主党が制することとなりました。それを受けて、市場での追加経済対策への期待が高まり、金利は上昇しました。また、FRB（米国連邦準備制度理事会）高官から量的緩和の縮小時期に関する発言が出たことも、今後の金融緩和政策の後退が市場で意識され、金利の上昇要因となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組み入れます。保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れます。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持します。

ポートフォリオについて

(2020. 9. 29 ~ 2021. 3. 26)

当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組み入れました。保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行いました。

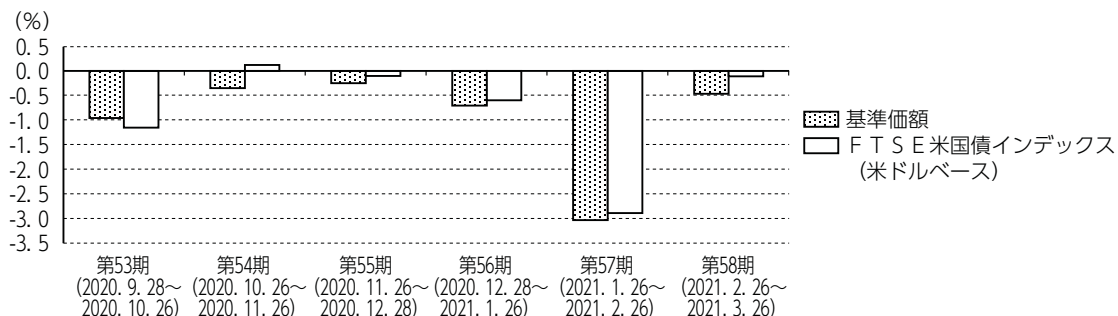
米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れました。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
	2020年9月29日 ～2020年10月26日	2020年10月27日 ～2020年11月26日	2020年11月27日 ～2020年12月28日	2020年12月29日 ～2021年1月26日	2021年1月27日 ～2021年2月26日	2021年2月27日 ～2021年3月26日
当期分配金(税込み)(円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率(%)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	0.11
当期の収益(円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外(円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額(円)	1,060	1,066	1,072	1,077	1,082	1,088

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程(1万口当り)

項 目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 13.59円	✓ 15.43円	✓ 16.22円	✓ 14.67円	✓ 15.06円	✓ 14.64円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	647.02	654.04	658.84	660.15	662.80	696.35
(d) 分配準備積立金	410.08	406.93	407.74	412.70	414.80	387.64
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,070.71	1,076.41	1,082.81	1,087.53	1,092.67	1,098.64
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	1,060.71	1,066.41	1,072.81	1,077.53	1,082.67	1,088.64

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組み入れます。保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れます。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第53期～第58期 (2020.9.29～2021.3.26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	17円	0.183%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,553円です。
(投 信 会 社)	(8)	(0.081)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(8)	(0.081)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.009	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	18	0.191	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

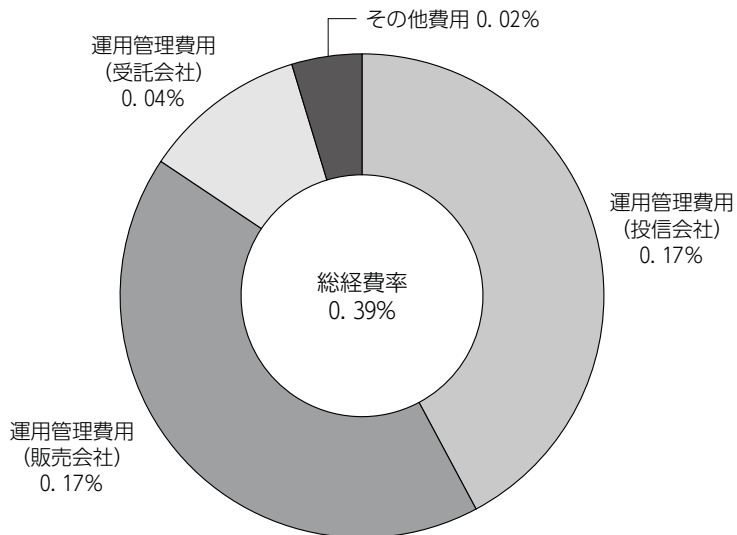
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.39%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年9月29日から2021年3月26日まで)

決算期	第53期～第58期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
米国公債 マザーファンド	11,095	15,440	24,006	33,610

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第52期末	第58期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
米国公債マザーファンド	111,441	98,530	137,922

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月26日現在

項目	第58期末	
	評価額	比率
	千円	%
米国公債マザーファンド	137,922	98.9
コール・ローン等、その他	1,598	1.1
投資信託財産総額	139,520	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.31円です。

(注3) 米国公債マザーファンドにおいて、第58期末における外貨建純資産(11,906,699千円)の投資信託財産総額(11,964,576千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年10月26日)、(2020年11月26日)、(2020年12月28日)、(2021年1月26日)、(2021年2月26日)、(2021年3月26日)現在

項目	第53期末	第54期末	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末
(A) 資産	291,574,125円	271,203,965円	274,748,183円	267,447,719円	260,500,729円	276,301,702円
コール・ローン等	2,238,952	1,574,150	1,448,252	1,372,977	3,665,729	1,598,276
米国公債マザーファンド(評価額)	144,618,991	134,825,000	136,936,662	133,966,496	129,020,710	137,922,425
未収入金	144,716,182	134,804,815	136,363,269	132,108,246	127,814,290	136,781,001
(B) 負債	143,206,499	132,845,801	136,033,876	132,064,299	130,925,866	137,289,691
未払金	143,008,284	132,653,312	135,840,974	131,877,636	130,735,578	137,094,573
未払収益分配金	152,838	143,161	144,038	141,730	140,046	151,121
未払解約金	—	2,466	498	482	2,966	—
未払信託報酬	44,412	44,918	45,430	40,630	42,536	38,417
その他未払費用	965	1,944	2,936	3,821	4,740	5,580
(C) 純資産総額 (A - B)	148,367,626	138,358,164	138,714,307	135,383,420	129,574,863	139,012,011
元本	152,838,057	143,161,508	144,038,179	141,730,716	140,046,039	151,121,156
次期繰越損益金	△ 4,470,431	△ 4,803,344	△ 5,323,872	△ 6,347,296	△ 10,471,176	△ 12,109,145
(D) 受益権総口数	152,838,057口	143,161,508口	144,038,179口	141,730,716口	140,046,039口	151,121,156口
1万口当り基準価額 (C / D)	9,708円	9,664円	9,630円	9,552円	9,252円	9,199円

* 第52期末における元本額は164,852,359円、当作成期間(第53期～第58期)中における追加設定元本額は17,136,255円、同解約元本額は30,867,458円です。

* 第58期末の計算口数当りの純資産額は9,199円です。

* 第58期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は12,109,145円です。

米国国債ファンド 為替ヘッジあり (毎月決算型)

■損益の状況

項 目	第53期 自2020年9月29日 至2020年10月26日	第54期 自2020年10月27日 至2020年11月26日	第55期 自2020年11月27日 至2020年12月28日	第56期 自2020年12月29日 至2021年1月26日	第57期 自2021年1月27日 至2021年2月27日	第58期 自2021年2月28日 至2021年3月26日
(A) 配当等収益	△ 24円	△ 35円	△ 30円	△ 6円	△ 12円	△ 37円
受取利息	1	1	—	—	—	—
支払利息	△ 25	△ 36	△ 30	△ 6	△ 12	△ 37
(B) 有価証券売買損益	△ 1,398,158	△ 419,738	△ 299,213	△ 924,344	△ 4,010,698	△ 613,008
売買益	920,389	598,446	2,770,116	29,420	21,558	6,053,388
売買損	△ 2,318,547	△ 1,018,184	△ 3,069,329	△ 953,764	△ 4,032,256	△ 6,666,396
(C) 信託報酬等	△ 45,377	△ 45,897	△ 46,422	△ 41,515	△ 43,455	△ 39,257
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,443,559	△ 465,670	△ 345,665	△ 965,865	△ 4,054,165	△ 652,302
(E) 前期繰越損益金	4,994,984	3,131,421	2,509,612	1,981,468	858,156	△ 3,323,578
(F) 追加信託差損益金	△ 7,869,018	△ 7,325,934	△ 7,343,781	△ 7,221,169	△ 7,135,121	△ 7,982,144
(配当等相当額)	(9,889,047)	(9,363,400)	(9,489,891)	(9,356,382)	(9,282,352)	(10,523,454)
(売買損益相当額)	(△ 17,758,065)	(△ 16,689,334)	(△ 16,833,672)	(△ 16,577,551)	(△ 16,417,473)	(△ 18,505,598)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 4,317,593	△ 4,660,183	△ 5,179,834	△ 6,205,566	△ 10,331,130	△ 11,958,024
(H) 収益分配金	△ 152,838	△ 143,161	△ 144,038	△ 141,730	△ 140,046	△ 151,121
次期繰越損益金 (G + H)	△ 4,470,431	△ 4,803,344	△ 5,323,872	△ 6,347,296	△ 10,471,176	△ 12,109,145
追加信託差損益金	△ 7,869,018	△ 7,325,934	△ 7,343,781	△ 7,221,169	△ 7,135,121	△ 7,982,144
(配当等相当額)	(9,889,047)	(9,363,400)	(9,489,891)	(9,356,382)	(9,282,352)	(10,523,454)
(売買損益相当額)	(△ 17,758,065)	(△ 16,689,334)	(△ 16,833,672)	(△ 16,577,551)	(△ 16,417,473)	(△ 18,505,598)
分配準備積立金	6,322,721	5,903,499	5,962,811	5,915,552	5,880,059	5,928,303
繰越損益金	△ 2,924,134	△ 3,380,909	△ 3,942,902	△ 5,041,679	△ 9,216,114	△ 10,055,304

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
(a) 経費控除後の配当等収益	207,840円	220,975円	233,716円	207,950円	210,938円	221,359円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	9,889,047	9,363,400	9,489,891	9,356,382	9,282,352	10,523,454
(d) 分配準備積立金	6,267,719	5,825,685	5,873,133	5,849,332	5,809,167	5,858,065
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	16,364,606	15,410,060	15,596,740	15,413,664	15,302,457	16,602,878
(f) 分配金	152,838	143,161	144,038	141,730	140,046	151,121
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	16,211,768	15,266,899	15,452,702	15,271,934	15,162,411	16,451,757
(h) 受益権総口数	152,838,057□	143,161,508□	144,038,179□	141,730,716□	140,046,039□	151,121,156□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
		10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

米国国債マザーファンド

運用報告書 第8期 (決算日 2021年3月26日)

(作成対象期間 2020年3月27日～2021年3月26日)

米国国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

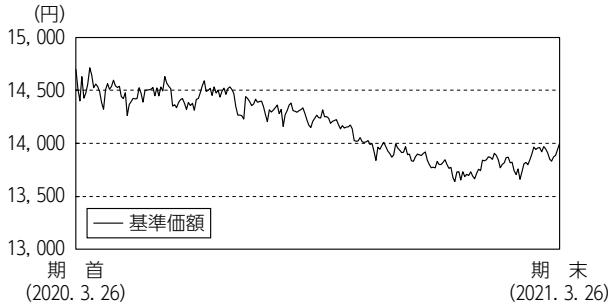
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		FTSE米国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組 入 率	債 券 先 物 率 比
	円	%	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2020年3月26日	14,698	—	14,261	—	98.1	—
3月末	14,630	△ 0.5	14,175	△ 0.6	98.2	—
4月末	14,423	△ 1.9	13,991	△ 1.9	98.4	—
5月末	14,448	△ 1.7	13,981	△ 2.0	98.7	—
6月末	14,544	△ 1.0	14,090	△ 1.2	98.4	—
7月末	14,229	△ 3.2	13,817	△ 3.1	98.4	—
8月末	14,160	△ 3.7	13,730	△ 3.7	99.7	—
9月末	14,317	△ 2.6	13,878	△ 2.7	98.3	—
10月末	14,014	△ 4.7	13,571	△ 4.8	99.5	—
11月末	13,916	△ 5.3	13,511	△ 5.3	99.3	—
12月末	13,799	△ 6.1	13,412	△ 5.9	98.5	—
2021年1月末	13,835	△ 5.9	13,444	△ 5.7	98.1	—
2月末	13,660	△ 7.1	13,293	△ 6.8	98.9	—
(期 末) 2021年3月26日	13,998	△ 4.8	13,660	△ 4.2	98.7	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE米国債インデックス(円換算)は、FTSE米国債インデックス(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE米国債インデックス(米ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,698円 期末：13,998円 騰落率：△4.8%

【基準価額の主な変動要因】

米国国債に投資した結果、金利が上昇(債券価格は下落)したこと

や米ドルが下落(円高)したため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 米国債券市況

米国の金利は上昇しました。

米国債券市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスの感染拡大による信用不安の広がりから現金化ニーズが高まったことで、金利は上昇しました。しかしその後は、FRB(米国連邦準備制度理事会)をはじめとして、世界的に金融緩和策が強化されたことで、金利は低下(債券価格は上昇)しました。2020年8月は、感染拡大懸念が後退したほか、良好な経済指標や国債の発行増加の影響もあって、金利は上昇しました。10月には、米国大統領および連邦議会選挙を控えて、バイデン候補が大統領に当選して民主党が上下両院を制した場合の拡張的な財政政策を懸念する動きから、金利はさらに上昇しました。2021年に入ると、ジョージア州での上院決選投票で民主党が2議席を確保し、大統領府および連邦議会上下両院すべてを民主党が制することとなりました。それを受けて、市場での追加経済対策への期待が高まり、金利は上昇しました。また、FRB高官から量的緩和の縮小時期に関する発言が出たことも、今後の金融緩和策の後退が市場で意識され、金利の上昇要因となりました。

○ 為替相場

米ドルは対円で下落しました。

当作成期首より、新型コロナウイルス感染拡大への対応として、FRB(米国連邦準備制度理事会)をはじめとする各国・地域の金融当局が大規模な金融緩和策や流動性供給策を発表したことで市場は一定の落ち着きを見せ、リスク回避姿勢の後退から米ドル円は下落しました。2020年4月以降も、緩和的な金融環境を背景に米ドル需要は徐々に後退し、米国の実質金利が低下したことなども米ドルの下落要因となりました。7月には、感染第2波への警戒に加えて、米中関係の悪化や追加経済対策を巡る不透明感などから、米ドルはじりじりと下落する展開となりました。2021年に入ると、米国において民主党が大統領府・連邦議会上下両院を制したことから、市場のリスク選好姿勢が高まり、米ドルは上昇(円安)しました。また、FRB高官からの量的緩和策の縮小時期を巡る発言が出たことも、米国の金利上昇とともに米ドル買いにつながり、米ドルの上昇要因となりました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れることをめざします。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態では高位に維持します。

◆ ポートフォリオについて

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行いました。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れました。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態では高位に維持しました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

米国国債マザーファンド

《今後の運用方針》

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組み入れることをめざします。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態では高位に維持します。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
(その他)	(0)
合 計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年3月27日から2021年3月26日まで)

当 期		期 付	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄		銘 柄	
	千円		千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.5% 2036/2/15	803,944	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.125% 2029/8/15	421,656
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2030/2/15	660,036	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 5.25% 2028/11/15	307,925
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.5% 2024/5/15	263,641	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.5% 2024/5/15	294,237
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.625% 2029/2/15	222,281	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2026/5/15	249,573
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/2/15	212,107	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2022/8/15	245,185
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2022/2/15	208,810	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.375% 2029/5/15	242,217
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2023/2/15	187,108	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2021/5/15	227,338
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.625% 2030/5/15	159,975	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.375% 2027/5/15	174,650
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2026/5/15	119,873	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2029/8/15	173,355
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2028/2/15	101,771	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2021/8/15	161,735

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年3月27日から2021年3月26日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国		千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
	アメリカ	31,761	42,842
	国債証券	()	(8,148)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 108,959	千アメリカ・ドル 107,891	千円 11,793,567	% 98.7	% —	% 65.8	% 19.7	% 13.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2)外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	2,679	2,700	295,231	2021/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	4,413	4,489	490,710	2022/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	854	870	95,126	2022/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	1,840	1,879	205,410	2022/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	4,290	4,440	485,423	2023/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	2,605	2,693	294,405	2023/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	875	923	100,966	2023/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	3,327	3,564	389,640	2024/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	834	890	97,353	2024/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.8750	1,042	1,323	144,636	2025/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.0000	269	336	36,780	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.5000	600	777	85,030	2028/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.3750	5,281	7,138	780,255	2031/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	5,400	7,229	790,270	2036/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	1,784	1,903	208,064	2024/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	4,165	4,402	481,240	2025/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	1,091	1,159	126,719	2025/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	340	359	39,345	2025/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	3,860	4,014	438,780	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	3,300	3,399	371,598	2026/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	3,550	3,797	415,089	2027/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	870	937	102,431	2027/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	3,490	3,729	407,658	2027/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	2,290	2,520	275,507	2028/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	1,730	1,918	209,684	2028/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	1,750	1,941	212,273	2028/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.6250	2,310	2,522	275,761	2029/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	1,060	1,074	117,469	2029/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	6,110	6,099	666,735	2030/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	8,930	7,275	795,318	2032/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	9,130	7,242	791,623	2033/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	9,330	7,183	785,253	2034/02/15
	United States Treasury Strip Coupon	国債証券	—	9,560	7,151	781,767	2035/02/15
合 計	銘柄数 金 額	33銘柄		108,959	107,891	11,793,567	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

米国国債マザーファンド

■投資信託財産の構成

2021年3月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	11,793,567	98.6
コール・ローン等、その他	171,009	1.4
投資信託財産総額	11,964,576	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.31円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(11,906,699千円)の投資信託財産総額(11,964,576千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年3月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	11,964,576,395円
コール・ローン等	62,672,889
公社債(評価額)	11,793,567,139
未収入金	81,137,185
未収利息	26,445,874
前払費用	753,308
(B)負債	14,700,000
未払解約金	14,700,000
(C)純資産総額(A-B)	11,949,876,395
元本	8,537,075,931
次期繰越損益金	3,412,800,464
(D)受益権総口数	8,537,075,931口
1万口当り基準価額(C/D)	13,998円

* 期首における元本額は10,209,458,378円、当作成期間中における追加設定元本額は1,133,548,733円、同解約元本額は2,805,931,180円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、米国国債ファンド 為替ヘッジあり(年1回決算型)2,829,839,239円、米国国債ファンド 為替ヘッジなし(年1回決算型)1,414,520,457円、米国国債ファンド フレックスヘッジ(年1回決算型)133,447,679円、米国国債ファンド 為替ヘッジなし(毎月決算型)4,060,738,462円、米国国債ファンド 為替ヘッジあり(毎月決算型)98,530,094円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,998円です。

■損益の状況

当期 自2020年3月27日 至2021年3月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	311,756,445円
受取利息	311,788,242
支払利息	△ 31,797
(B)有価証券売買損益	△ 953,923,228
売買益	31,249,263
売買損	△ 985,172,491
(C)その他費用	△ 1,493,100
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 643,659,883
(E)前期繰越損益金	4,796,422,326
(F)解約差損益金	△ 1,202,916,246
(G)追加信託差損益金	462,954,267
(H)合計(D+E+F+G)	3,412,800,464
次期繰越損益金(H)	3,412,800,464

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。